

<報道関係 各位>

2023年6月22日

CURRY&MUSIC JAPAN 2023 実行委員会

CURRY & MUSIC
JAPAN 2023

YOKOHAMA
RED BRICK WAREHOUSE

横浜赤レンガ倉庫
YOKOHAMA RED BRICK WAREHOUSE

EXSAM
LIVE e+

～ カレーにゆかりの深い地[※]である横浜で、「カレー」と「音楽」の刺激的な饗演 ～

カ レ ー ア ン ド ミ ュ ー ジ ッ ク ジ ャ パ ン

『CURRY&MUSIC JAPAN 2023』

第一弾となる出店カレー&出演アーティスト発表！6月22日(木)13時よりチケット販売開始

【開催期間】2023年7月14日(金)～17日(月・祝) ※14日(金)はカレーエリアのみ OPEN



<イベント会場イメージ・出演アーティスト・出店カレーイメージ>

CURRY&MUSIC JAPAN 2023 実行委員会は、2023年7月14日(金)から7月17日(月・祝)の計4日間、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて『CURRY&MUSIC JAPAN 2023』を開催します。

本イベントは、カレーにゆかりの深い地[※]である横浜で、日本独自の進化を遂げ今や国民食となっているカレーライスと、カレーや横浜にゆかりがあるミュージシャンによるライブ&トークが楽しめる「カレーフェス×音楽ライブのコラボイベント」で、今年で4回目の開催となります。前回は期間中に延べ5万人以上の方にご来場いただきました。

カレー好きから支持を集める人気カレー店など、20店舗以上が横浜赤レンガ倉庫に集結！

カレーエリアには、カレー激戦区・金沢のカレー選手権で3連覇した優勝メニュー、お笑いコンビ「かもめんたる」の槇尾ユウスケがオーナーを務めるマキオカレーとカリガリのコラボカレー、また ASIAN KUNG-FU GENERATION / PHONO TONES のメンバー・伊地知潔監修の欧風カレーなど、個性的なカレー店20店舗以上がカレー好きの舌を唸らせます。

注目の第一弾アーティスト発表！カレーをこよなく愛するミュージシャンなど、計8組が出演決定！

本イベントのオフィシャル・アンバサダーである小宮山雄飛氏を擁する「ホフディラン」はもちろん、カレー好きとしても知られる「PHONO TONES」をはじめ、「dawgss」「Qnel」や、SNSで話題の「手がクリームパン」や、横浜出身のシンガーソングライター「関取花」などの出演が決定！アーティストが自らの“カレー愛”を語るトークショーの開催も予定しておりますので、今後の出演者情報にご注目ください。

「いつ来ても変わらない、けれども、いつ来ても新しい」をコンセプトに掲げる横浜赤レンガ倉庫は、『CURRY&MUSIC JAPAN 2023』を通じて、カレーを頬張りながら上質な音楽に酔いしれる新しい“ジャパンカルチャー”を提案してまいります。なお、カレーやアーティスト等の追加情報は6月末頃に公開予定です。

※カレーが日本へ伝わった起源には諸説あり、そのひとつに1859年6月2日の横浜開港により設置された居留地の外国人から日本人に伝えられたという説があります。また日本に伝わったカレーに「米」を合わせる食べ方は、横浜から発展したという歴史があります。

【前売り券販売情報】

- チケット販売日：6月22日(木) 13:00 から 7月13日(木) までイープラスにて販売。
- チケット種別：A：通常入場券(1名) 1,000円
B：ペア入場券(2名) 1,800円
C：グループ入場券(4名) 3,500円
※人数分の音楽ライブチケットと、1名につき1杯分のライス引換券が付きます。
※上記は7月15日(土)～7月17日(月・祝)の入場チケットとなります。
- プレイガイド：【イープラス】 <https://eplus.jp/curryandmusic/>
- お問い合わせ：ソニー・ミュージックエンタテインメント ライブクリエイティブ【受付フォーム：SME.Inquiry@sonymusic.co.jp】

<この件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

株式会社横浜赤レンガ 担当：荒川(080-6670-7212)、石井
電話：045-226-1911/FAX：045-226-1916

<この件に関する一般の方のお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫 お客様お問い合わせ先 電話 045-227-2002(代)

※画像はイメージです。 ※価格は全て税込みです。
※掲載内容は予告なく変更になる可能性があります。

【『CURRY&MUSIC JAPAN 2023』概要】

- 期間：2023年7月14日(金)～17日(月・祝) ※14日(金)はカレーエリアのみ OPEN
- 時間：11:00～21:00 (L.O 20:30)
- 会場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場 (〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 1-1)
- 入場料：通常入場券 (1名) 1,000円 (一杯分のライス引換券付き、音楽ライブチケット込み)
※14日(金)は500円、横浜赤レンガ倉庫イベント公式アプリ会員は300円となります
(一杯分のライス引換券付き)
※中学生以下無料 (ライス引換券は付きません) ※飲食、物販代は別途がかかります
※その他各種チケットについてはP1の【前売り券販売情報】をご確認ください
- 前売り券販売日：6月22日(木) 13:00 からから7月13日(木) までイープラスにて販売
- 主催：CURRY&MUSIC JAPAN 2023 実行委員会
- 企画制作：株式会社横浜赤レンガ / 株式会社ライブエグザム
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント / 株式会社イープラス
- 特設サイト：<https://curryandmusic.com>



カレー選手権 3 連覇の優勝メニューや話題のコラボカレーなど、多彩なカレーが一堂に集結!

【出店店舗ピックアップ】

一条もんこ×EUREKA Revolution + 1



一条もんこのハード 黒胡椒キーマと濃厚 鶏白湯チキンあいがけカレー

スパイス料理研究家・一条もんこ氏によるパンチの効いた黒胡椒キーマと濃厚な白湯と出汁が香るチキンカレーの夢のコラボあいがけカレー!

カリガリ&マキオカリー



カリガリカレー&エビとホタテ のスリランカ風カレー

お笑いコンビ「かもめんたる」の榎尾ユウスケがオーナーを務めるマキオカリーとカリガリのコラボ出店! 夏にぴったりなスリランカ風カレーと、神田カレーグランプリ優勝の実績をもつカリガリカレーが一皿に!

金澤インド料理シャルマ ×薬膳レストラン FOOD LAB



チキンマサラ

カレー激戦区・石川県金沢市でカレー選手権を3連覇した優勝メニュー。甘辛&旨辛のグルテンフリー・インドカレー。

KIYOSHI'S KITCHEN



豚バラとトマト の欧風カレー

ASIAN KUNG-FU GENERATION/PHONO TONESのメンバー・伊地知潔監修のカレー。豚バラとトマト、香味野菜をスパイスでじっくり煮込んだ欧風カレー。

THANKS TABLE



2種のルーと三浦野菜 を使った9種類の副菜

神奈川県産・三浦野菜をふんだんに使った11種類のルーと副菜で、バラエティ豊かな味を楽しめるカレー。

KOSUGI CURRY



音する楽しスギ夏かれー!

本イベントのために創作した"食べる度に音がる楽しいカレー"。五線譜の上には夏らしい食材が弾けます!

カリヴル 2020



塩麴に漬けて旨味を凝縮し低温調理した豚角煮をスパイスキーマにたっぷり乗せ、食感と香りを楽しむニュータイプキーマカレー。

YOKOHAMA BEER



ビールの原料となる瀬谷の小麦を使い、カレーをパンにしてイベント限定の商品を作りました。同時にビール醸造時に出るモルト粕を活用した「ハマクロカレー」で作ったカレーパンも登場! ビールとの相性もバッチリ! 片手にビール、片手にカレーパンと食べやすさ満点です。

ライブ出演アーティスト情報

【7月16日（日）出演アーティスト】

ホフディラン



日本が誇る2ピースPOPグループ。1996年「スマイル」でデビュー。1998年にはFUJI ROCK FESTIVALへの参加、日本武道館でのワンマンライブを成功させる。「遠距離恋愛は続く」「欲望」「極楽はどこだ」などお馴染みの曲は多数。2022年5月『コジコジ』とのタイアップが決定したTVCM用に新曲「ココカラ銀座」を書き下ろし発表。同年9月には通算10枚目となるフルアルバムをリリースした。

PHONO TONES



ペダル・スティール奏者宮下広輔、Dr.DOWNERのフロントマン＝ベーシスト猪股ヨウスケ、UNDER LIFEのフロントマン＝キーボーディスト飯塚純、そしてASIAN KUNG-FU GENERATIONのドラマー＝伊地知潔率いる、ファンキー&ソウルフルなインストゥルメンタル・ジャム・バンド＝PHONO TONES（フォノ・トーンズ）。最新アルバム『SHARE』を7/19（水）にリリースすることが決定！

FIVE NEW OLD



バンドコンセプトは「ONE MORE DRIP」（“日常にアロマオイルの様な彩りを”）。パイリಂಗルヴォーカリスト・Hiroshiの歌唱力とライブパフォーマンスを筆頭に、80sやオルタナティブロックから影響を受けた精度の高いサウンドメイクで幅広い層から支持を得ているロックバンド。数々の大型TVCMタイアップを獲得できるポピュラリティを持ち、緻密に構築された楽曲は感度の高いサブスクユーザーからも注目も集めている。

好き好きロンちゃん



幡ヶ谷のラーメンアイドル。東京・港区は白金出身の100万48歳。某バンドにドラマーとして所属する傍ら、河合奈保子や高井麻巳子に憧れて2000年頃から密かに活動を開始。今年の7/26には1stフルアルバム「ロンちゃんのなつやすみ」のリリースが決定！

手がクリームパン



『音楽を通して心に寄り添う』をコンセプトに活動するシンガーソングライター。彼女が作り出す等身大の楽曲は、中高生を中心にSNS上で反響を呼んでいる。LINE MUSICランキングTOP10、SpotifyバイラルチャートTOP50に入るなど確実にファンを増やしている今注目のZ世代の代弁者。

【7月17日（月・祝）出演アーティスト】

dawgss



ベース・ヴォーカルの森光奏太と、ドラムスの上原俊亮による二人組ユニット。2022年9月に「ORANGE」でデビューし、MELRAWがホーン・アレンジにて参加した「FINALE」や、ゲスト・ヴォーカルに「さらさ」を迎えた「祈り」といった楽曲を次々とリリース。今年4月に1stアルバム『INORI』をリリースし、そのソウルを軸にしたグルーブ感とメロウネス、ベースとドラムを中心とした抜群バンド・アンサンブルが高い評価を獲得し、話題を集めている。

Qnel



LUCKY TAPESのギタリスト・高橋健介のソロ・プロジェクト。2023年4月にソロ・デビューアルバム『Siesta』をリリース。ライブでは、荒谷翔大（yonawo）とのツーマン・ライブや、ワンマンライブを行い高い評価を獲得。また、ギタリストとしてもSuperfly、NOAといったアーティストのレコーディングや、saccharin、UEBOなどのライブ・サポート、更にはプロデューサー、アレンジャーとしてもゆいしおや、peetoといったアーティストを手がけるなど活動の幅を広げている。

関取花



1990年生まれ。神奈川県横浜出身。愛嬌たっぷりの人柄と伸びやかな声、そして心に響く楽曲を武器に歌い続けるソロアーティスト。メジャー2ndアルバム「また会いましたね」のLPリリース、そして久々の弾き語り全国ツアー「関取独走」開催等、リリースやライブに日々奮闘中。